

2026 年 10 月 1 日

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
登録会員各位

Tashkent 2027 World Para Athletics Championships
日本代表選手の選考について

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟

2027 年 6 月 19 日～6 月 27 日にかけて開催される「Tashkent 2027 World Para Athletics Championships タシュケント 2027 世界パラ陸上競技選手権大会」（以下、本大会）が開催されることが決定し、World Para Athletics より大会要項が公表されました。

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下、当連盟）は、「タシュケント 2027 世界パラ陸上競技選手権大会日本代表選手団編成方針」に従い、下記の選考基準の通り選手選考（以下、本選考）を行い、派遣いたします。

記

I. 選考対象条件

LA2028 パラリンピック競技大会の陸上競技にて実施予定種目（以下、実施種目）を選考対象種目とし、以下を選考対象の条件とする。

- 1) 2027 年度 当連盟登録会員であること。
- 2) 2027 年 3 月 22 日時点で国内スポーツクラス分けステータスが Confirmed(C)もしくは Review(R)であること。※T/F20 は、Virtus 登録が完了している事。
- 3) 2027 年シーズン IPC 登録し、ライセンスを取得していること。
※Virtus 新規登録者（申請中の者）は、Virtus 登録完了後 IPC 登録を行う。
- 4) 国際スポーツクラスステータスが Confirmed(C)、Review(R)、New (N) の全ての選手が対象となる（国際スポーツクラスは問わない）。
- 5) 大会参加標準記録（別紙参照）を 2026 年 1 月 1 日～2027 年 3 月 22 日の期間（以下、資格期間）かつ、IPC 登録完了後で World Para Athletics（以下、WPA）公認競技会（エンドース大会も含む）にて突破していること。
- 6) 所定のフォームより代表選手選考希望申請が提出されていること。

＜申請フォーム <https://forms.gle/a8QmdzJZuSfPjCbG6>>

申請期限：2027 年 3 月 8 日 17：00

Ⅱ. 選考基準

1. 個人種目について、以下の通りに選出する。

- i) 資格期間での WPA 公認競技会（エンドース大会も含む）にて本大会の実施種目における参加標準記録を突破し、かつ資格期間の最終日夜時点（20 時前後を目安）における Tashkent 2027 World Para Athletics Championships の『Minimum Entry Standard Rankings』（以下、MES ランキング）10 位以内*1 の選手を選出する。なお、この MES ランキングには資格期間の最終日まで日本国内で開催された WPA 公認競技会の結果も含めることとする。ただし、MES ランキングに掲載されている選手が 12 名未満の場合*2 は掲載人数からマイナス 2 をしたランキングまでとする。また、同一競技クラス並びに同一種目において、i) および ii) の選手数は最大 3 名までとし、3 名を超える場合は MES ランキングの上位者より順に選出する。なお、2 種目以降のエントリー（実施種目以外も可）についても希望種目が MES ランキング 10 位以内（22 日の大会結果も含む）の種目のみ可とし、マイナス 2 ルールを適用する。

***1 本選考で適用する MES ランキングにおいて、本大会で実施されるメダル種目の対象クラスではなく、LA2028 パラリンピック競技大会で実施されるメダル種目の対象クラスに則したランキングとする。**

（例）T64 男子走幅跳

- ・ LA2028 での対象クラス：T44 および T64
- ・ Tashkent2027 での対象クラス：T64 のみで T44 は別イベントとして実施。
この場合、本選考で適用する MES ランキングは LA2028 での対象クラス（T44 および T64）に即して、T44 男子と T64 男子の混合でのランキングとする。混合の際、クラス間の補正は行わない。

***2（例）掲載人数が 12 名の場合：MES ランキング 10 位までの選手を選出**
掲載人数が 11 名の場合：MES ランキング 9 位までの選手を選出

- ii) T/F20 クラス以外のクラスにおいて、大会開会式時点で 20 歳以下の選手を対象に、強化育成指定基準を突破した選手から資格期間内での WPA 公認競技会（エンドース大会も含む）の記録から入賞の可能性のある選手を選出する。T/F20 クラスにおいて

は大会開催時点で育成強化選手 22 歳以下に対し、以下の記録を突破した選手を選出する。

<男子>

【種目】

- ・ 400m T20 (51.00)
- ・ 800m T20 (1:58.63)
- ・ 走幅跳 T20 (6m55)
- ・ 1500m T20 (4:05.00)
- ・ 砲丸投 F20 (13m60)

<女子>

【種目】

- ・ 400m T20 (1:01.00)
- ・ 800m T20 (2:36.31)
- ・ 走幅跳 T20 (5m09)
- ・ 1500m T20 (5:08.00)
- ・ 砲丸投 F20 (11m80)

2. リレー種目（ユニバーサルリレー）について、以下の通り選出する。

- ① 選考対象条件 I.1) ～6) をすべて満たし、100m、200m、400m において参加標準記録を突破し、個人種目において代表選出された者。
- ② ユニバーサルリレーのチーム構成を考慮し、各走順で最大 2 名までとして強化委員会内で選出後、選考委員会にて審議し決定する。

3. その他

- 1) 代表選手は「誓約書」に署名し当連盟に誓約書を提出すること。提出しない選手は選考を取り消す。また、ユニフォーム規程を順守すること（日本代表ユニフォーム着用時の写真等は当連盟の許可なく使用できないので注意すること）。
- 2) 当連盟より次に該当する場合は理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
 - ① アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合
 - ② 本大会までに医学的問題で競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - ③ 代表選手として不適切な行動が認められた場合

- ④ その他出場不可能な事態が生じた場合
- 3) 大会前あるいは大会中にメダル授与対象外（ノンメダル）となった種目については、LA2028 パラリンピック競技大会の出場要件を鑑みて選考した後でも派遣する。
- 4) 全てのクラス（T/F20 クラス含む）において、大会参加にかかる諸経費（エントリーや渡航費、宿泊代など）については、以下の通りとする。強化ランクについては 2027 年度のを適用する。
- 強化 S・A：当連盟が 50%を負担する。
- それ以外：すべて個人負担とする。
- ※ただし、金メダルを獲得した選手については、強化ランクや強化選手の有無に関係なく、諸経費を当連盟が全額負担する。
- 5) 世界パラ陸上選手権大会の参加資格および実施競技が変更された場合、本選考について変更する必要が生じた場合は、当連盟ホームページで公表する。
- 6) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後 1 週間以内に当連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は当連盟 HP で公表する。

日本パラ陸上競技連盟事務局 メールアドレス： jpa-jimu@para-ath.org

以上